

2021年8月4日

経済産業省が定める「DX 認定事業者」としての認定を取得

NTT コミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、経済産業省が定める DX 認定制度にもとづく「DX 認定事業者」としての認定を 2021 年 8 月 1 日に取得しました。

本認定の取得は、経営ビジョン、事業戦略、体制をはじめとする NTT Com の取り組みが経済産業省の DX 推進指標にもとづく認定基準を満たすとともに、ステークホルダーへ適切に情報開示していることなどが評価されたものです。



1. DX 認定制度の概要

DX 認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」にもとづき、「デジタルガバナンス・コード」^{※1}の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。ビジョンの策定や、戦略・体制の整備などをすでに行い、ステークホルダーとの対話を通じて、デジタル変革を進めデジタルガバナンスを向上していく準備が整っている（DX-Ready）事業者を経済産業省が認定する制度です。

2. 当社の DX の取り組み

NTT Com はサステナブルな社会の実現に向け、自らの DX だけでなくお客さまの DX 推進に貢献しています。

自らの DX においては、セキュリティと利便性を両立する「セキュアド PC」などの ICT ツールを活用し、フレキシブルな働き方を実現するワークスタイル変革^{※2}や、サービス運用の効率化を実現し、付加価値の向上を実現していく「ICT インフラの Transformation」などの取り組みを進めています。

お客さまの DX 推進においては、ICT によって社会課題を解決する「Smart World」^{※3}の実現に向け、スマートファクトリー、スマートエデュケーション、スマートシティなど各領域向けの ICT プラットフォームを提供しています。これにより、安心・安全なデータ利活用を可能とするサービス・ソリューションの提供や産学官のさまざまなパートナーとの共創を加速し、社会・産業の DX に貢献しています。

このような DX に関する取り組みが「デジタルガバナンス・コード」のすべての項目（「経営ビジョン・ビジネスモデル」「戦略」「成果と重要な成果指標」「ガバナンスシステム」）に関する認定基準を満たすとともに、ステークホルダーへの適切な情報開示が行われていることなどが認められ、認定取得にいたしました。

NTT Com は今後も、事業ビジョン「Re-connect X™」※4 にもとづき、生活者・ビジネス・社会を、安心・安全かつ柔軟に「新たな価値でつなぎなおす」ICT サービス・ソリューションを提供し、ニューノーマルの世界におけるサステナブルな未来の実現に貢献していきます。

※1：「デジタルガバナンス・コード」とは、経済産業省が定める、デジタル技術による社会変革を踏まえ、経営者に求められる企業価値向上に向け実践すべき事柄を取りまとめた指針です。

※2：NTT Com のワークスタイル変革 紹介サイト

<https://www.ntt.com/about-us/we-are-innovative/worklife.html>

※3：「Smart World」の取り組み 紹介サイト

<https://www.ntt.com/business/dx/smart.html>

※4：事業ビジョン「Re-connect X™」 紹介サイト

Re-connect X™

<https://www.ntt.com/about-us/re-connectx.html>